令和５年度

やまぐち総合教育支援センター事業案内

やまぐち総合教育支援センター 検索

【目的】
子どもたちの「生きる力」を育むために、学校、家庭、地域等に対する総合的・専門的支援を推進する。

研　修　事　業

「山口県教育振興基本計画」の推進に向けて「教職員人材育成基本方針」に基づき、教育の質の向上をめざした教育実践に生きる研修の推進に努めています。

○基本研修：キャリアステージに応じて計画的・継続的に資質能力の向上を図る研修
○専門研修：一人ひとりの適性や能力に応じて専門性を高める研修
○支援研修：課題の解決に向けた組織的な学校運営を支援する研修　1
○開放講義：研修講座の一部の講義を希望者に開放（校種を問わず受講可能）

※「研修体系」「研修体系別研修講座一覧」「開放講義」については別紙参照

調 査 研 究 事 業

学校、長期研修教員及びやまぐち総合教育支援センターが連携して、学校の抱える課題の解決に向けた実証的、実践的な調査研究を推進します。調査研究の成果は、やまぐち教育フォーラムにおいて発表するほか、当センターウェブサイトに掲載しています。2

教育情報提供事業

教育活動に役立つ教材や指導資料、事業所や地域人材等による教育活動支援情報など、県内外の教育情報を収集し、学校等への情報提供を行っています。

○やまぐち総合教育支援センターウェブサイト（https://www.ysn21.jp/）
・研修講座一覧、研究紀要、学校教育や教育相談に係る情報等を掲載
・教育情報として、ＩＣＴ活用事例や当センターの調査研究の成果を掲載
☛ＩＣＴを活用した授業映像が見られる「こんな授業をやっちょるる！」
☛総合的な探究の時間等の授業づくりに役立つ「探究的な学び支援サイト」
☛学級づくり・授業づくりに役立つ「インクルポケット」

○やまぐち学びサポート（やまなびサポート）　3
・教育実践等に関する教職員からの相談に対する情報提供
・やまぐち学びプラザ（やまなびプラザ）における資料提供

教 育 相 談 事 業

幼児児童生徒の発達や教育に関する様々な悩みや課題等に対応する専門的な相談・支援活動を行っています。4

○電話相談等
・ふれあい総合テレホン、２４時間子どもＳＯＳダイヤル、ふれあいメール、ふれあいＦＡＸ

○来所相談
・センター主事等による相談（予約制）
＜対象＞幼児児童生徒とその保護者等

○要請相談
・学校へのセンター主事等の派遣　　・スクールソーシャルワーカーの派遣
＜対象＞幼児児童生徒とその保護者及び教職員等

その他の支援事業

学校等の教育ニーズに応じた総合的な支援を行っています。

○「教育力向上指導員」制度の運用
・高い指導技術やノウハウ等の全県的な波及・活用

○研修室等の提供　5
・当センターが管理する研修施設の教育目的での利用提供

1　支援研修

〇サテライト研修

幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、中等教育学校の校（園）内研修会、教育研究会、市町教育委員会等の主催する教育研修会などへ総合教育支援センター職員等の講師を派遣し、研修を支援します。

申込開始時期、申込条件等の詳細は、センターウェブサイトの「申込関係＞令和５年度サテライト研修」を御覧ください。

オンラインによる講座も開設しています。

＜センター旅費負担制度：約２００回分の予定（原則、申込み順）＞

総合教育支援センター職員等の出張旅費を各団体、年１回分、センターが負担する制度です。ただし、複数の学校（園）による合同校（園）内研修会の場合は、複数回の利用が可能です。

2　令和５年度の調査研究

令和５年度は、研究校４校とともに以下の調査研究に取り組みます。

研究題目	研究校
山口県が開発した学習コンテンツのデジタル化による「個別最適な学習」と教育データの活用に関する研究	小学校１校 中学校１校
ＩＣＴを活用した授業づくりに関する研究（仮） ※詳細な題目については、今後決定します。	中学校１校 高等学校１校

★やまぐち教育フォーラム　令和６年２月９日（金）　オンライン開催

やまぐち総合教育支援センターをはじめ、県内の教育委員会・学校、教員の研究成果や施策に基づく教育実践等について発表・周知します。

3　やまぐち学びサポート

各学校における教育課題や教育実践等に関する様々な相談に応じて、必要な情報提供を行うとともに、やまぐち学びプラザ（やまなびプラザ）において資料の貸出し等を行います。

☆ 教材研究や校内研修等でお困りではありませんか？お気軽に御相談ください。

・「授業づくりのヒントがほしい」「研修の講師（教育力向上指導員等）を紹介してほしい」等、来所や電話、Ｅ-mail 等により、随時御相談をお受けしています。

☆ 教育資料の閲覧、貸出しを行っています。

やまなびプラザ

【閲覧】

当センターの研修資料、教科書、教育関係雑誌、研究紀要　等

【貸出】

１人１台端末を活用した授業映像及び教育力向上指導員等の授業映像ＤＶＤ、教育関係図書　等

◆やまぐち学びプラザ◆　　情報・教科研修棟（２階）

TEL　083-987-1190（教育支援部）

E-mail：gakko@g.ysn21.jp

4　各種教育相談

いじめ・不登校・子育て・発達に関する悩み等、子どもの教育に関することについて、子どもやその保護者及び教職員等からの相談をお受けします。

電話相談等	ふれあい総合テレホン	０８３-９８７-１２４０
		月～金曜日　AM8:30～PM5:15 （祝日、年末年始等を除く）
	24 時間子ども SOS ダイヤル	０１２０-０-７８３１０　２４時間対応
	ふれあいメール	soudan@g.ysn21.jp
	ふれあい FAX	０８３-９８７-１２５８
来所相談	＊センター主事等が、１回 50 分を標準として相談を行う。 ＊原則として、子どもと保護者のそれぞれに担当を配置し、別々に相談する。 ＊必要に応じて実態把握を行い、学校・関係機関等との連携を図る。 ＜予約制：初回受付は 083-987-1240（ふれあい総合テレホン）へ＞	
要請相談	【学校へのセンター職員等の派遣】 ＊学校等を訪問し、対象幼児児童生徒の学習や行動等の観察を行うとともに、保護者や担任等との協議を行う。 ＜申込方法＞　学校（園）長から（担当：部長）へ ふれあい教育センター　083－987-1246 子どもと親のサポートセンター　083－987-1242	
	【スクールソーシャルワーカーの派遣】 ＊学校だけでは対応が困難な問題を抱える幼児児童生徒の支援について、スクールソーシャルワーカーを派遣し、助言や訪問支援等を行う。 ＜申込方法＞ 県立学校の場合…学校長から 083-987-1242（担当：部長）へ 市町立学校（園）の場合…学校（園）長が市町教委を通じて 083-987-1242（担当：主査）へ	

5　研修室等の提供

教育目的で、教育に関する研修や研究を行うことに、センターの研修室や備品を無料で御利用いただけます。利用に関する規定や手続き、対象の研修室等の概要については、センターウェブサイトの「各種手続＞研修室利用申請」を御覧ください。

【研修室例】

講義・演習型の研修会場として		実習・実技を伴う研修会場として	
理科研修室	第２多目的研修室	音楽研修室	ＩＣＴ実践室

※センターが実施する研修講座、職員の対応体制、備品の状況等の都合により、御利用いただけない場合があります。あらかじめ御了承ください。

※一般研修棟の研修室や講堂等については、公益財団法人山口県ひとづくり財団が管理する施設（有料）となるため、御利用を希望される場合は公益財団法人山口県ひとづくり財団施設課（０８３－９８７－１４１０）へお問合せください。

やまぐち総合教育支援センター
電話番号　083－987－1160
URL　https://www.ysn21.jp/
＊ウェブサイトには、様々な教育情報を掲載しています。各種申込もできますので是非一度御覧ください。

【別紙1】

令和５年度やまぐち総合教育支援センター研修体系

「教職員人材育成基本方針」に基づき、計画的・継続的に教職員の資質能力の向上を図るための研修を実施

キャリアステージ	初任		10年		20年		
	ステージ１［実践］				ステージ２［協働］		ステージ３［ﾘｰﾀﾞｰｼｯﾌﾟ］
研修課題	基本的な資質能力や社会性・人間性の育成	学習指導、生徒指導、学級経営、校務等に関する実践力や専門性の向上			中堅教員としての専門的スキルや指導力、マネジメント力の育成	中堅リーダーとしての専門性の深化、マネジメント力の充実	専門的指導力の充実 学校運営・経営力の充実 ⇒ 発展
研修区分							
基本研修 ※悉皆研修 教諭	初任者・新規採用者研修	フォローアップ研修（2・3年次）	ステップアップ研修Ⅰ（4・5年次いずれか）	６年次研修	ステップアップ研修Ⅱ（7～9年次いずれか）	中堅教諭等資質向上研修	ミドルマネジメント研修（14～16年次いずれか）	新任教頭・部主事研修 新任校長研修
養護教諭							
栄養教諭	新規採用者						
学校栄養職員							
実習助手	新規採用者研修				中堅		
寄宿舎指導員					中堅		
事務職員				中堅主事研修	主任主事研修	事務主任研修	主査研修	新任事務長研修
専門研修	職能研修						
					マネジメント研修		
	キャリアアップ研修						
	教科研修	教育相談研修	特別支援教育研修	情報教育研修	課題別研修	社会教育研修	
支援研修	サテライト研修 【出前研修プラン】 【所内研修プラン】 【リクエストプラン】						
長期研修	長期研修教員研修 指導改善研修						

○基本研修とは、キャリアステージに応じて計画的・継続的に資質能力の向上を図る研修をいう。

○専門研修とは、一人ひとりの適性や能力に応じて専門性を高める研修をいう。

○支援研修とは、課題の解決に向けた組織的な学校運営を支援する研修をいう。

○凡例　研修区分名　研修名　本年度は実施しない研修名　その他

⇨ 矢印先の研修区分の中から選択

【別紙２】

令和５年度研修体系別研修講座一覧

研修区分			研修講座名			
基本研修			小	小初任者	小中高特	養護教諭新規採用者
			中	中初任者	小中高特	２年次養護教諭フォローアップ
			高	高初任者	小中高特	３年次養護教諭フォローアップ
			特	特初任者	小中高特	６年次養護教諭
			小中高特	２年次教諭フォローアップ	小中高特	中堅養護教諭資質向上
			小中高特	３年次教諭フォローアップ	小中高特	６年次栄養教諭等
			小中高特	ステップアップⅠ（４～５年次）	小中高特	中堅栄養教諭等資質向上
			小中高特	６年次教諭	高特	実習助手新規採用者
			小中高特	ステップアップⅡ（７～９年次）	特	寄宿舎指導員新規採用者
			小中高特	中堅教諭等資質向上	小中	新規採用事務職員課程
			小中高特	ミドルマネジメント（14～16年次）	小中	事務職員事務主任課程
			小中高特	新任教頭・部主事	小中	事務職員主査課程
			小中高特	新任校長	小中	事務職員新任事務長課程
			※小中高特 栄養教諭新規採用者、高特 中堅実習助手資質向上、特 中堅寄宿舎指導員資質向上 については、令和5年度は実施しない。			
専門研修	キャリアアップ研修	職能研修	小中高特	初めての教務主任	小中	初めて特別支援学級を担当する教員
			小中高特	初めての学年主任	小	みんなで困り感を解消しよう！複式学級、少人数の授業づくり
			小中高特	初めての保健主任	高特	これで安心！実習助手のための観察、実験
			小中高特	初めての生徒指導主任	教委等	教育委員会事務局新任職員等
		マネジメント研修	幼小中高特	学校における働き方改革	小中高特	学びのつながりをめざすカリキュラム・マネジメント
			幼小中高特	生徒指導におけるリスクマネジメント		
		教科研修	小中　特	子どもたち一人ひとりの書く力を高める国語科授業づくり	中高特	言語活動を通して「話すこと」「書くこと」の発信能力を高める外国語（英語）授業づくり
			高特	古典を「読むこと」を通して、ものの見方、感じ方、考え方を深める国語科授業づくり	小中　特	考え、議論する道徳科授業づくり
			中高特	今日から使えるＧＩＳ　探究的な学びを促す社会科・地理歴史科授業づくり	小中高特	子どもの心をくすぐる　探究的な学びを促す各教科の授業づくり
			小　特	関数の考えを育成する算数科授業づくり	高特	高校生の探究が深化する　総合的な探究の時間
			中高特	指導のポイントを押さえて授業をアップデートする数学科授業づくり	小　特	見方・考え方を働かせる！３・４年生理科授業づくり
			小　特	ＩＣＴ活用で体育科の授業はどう変わる？小学校体育科授業づくり	小　特	問題解決の過程を意識しよう！５・６年生理科授業づくり
			中高特	ＩＣＴの活用で変わる保健体育科授業づくり	中　特	科学的に探究しよう！理科（第１分野）授業力ブラッシュアップ
			小中　特	子どもの“やってみたい”を引き出す家庭科「消費生活・環境」の授業づくり	中　特	科学的に探究しよう！理科（第２分野）授業力ブラッシュアップ
			小　特	言語活動を積み重ねて話す力を育てる　外国語活動・外国語科授業づくり	高特	探究の過程を意識しよう！高等学校理科（化学）授業づくり
		教育相談研修	小中高特	今日から実践！子どもに寄り添う教育相談	小中高特	事例から学ぼう！不登校の理解と支援の在り方
		特別支援教育研修	幼小中高	通級による指導の充実	幼小中高特	専門性を高める特別支援教育（知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱）
			幼小中高特	ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた指導・支援	幼小中高特	専門性を高める特別支援教育（自閉症・情緒障害）
		情報教育研修	小　特	やってみよう！基礎から始める小学校プログラミング教育	小中高特	学校・家庭・地域のつながりで考えるデジタル・シティズンシップと情報モラル教育
			小中	クラウド活用で変わる！教育ＤＸの実現に向けた	小中　特	★いまさら聞けないＩＣＴ活用　～１人１台の授業活用をめざして～
			高特	分かる・できる・使いこなす！クラウドサービスの活用と教育ＤＸ		
		課題別研修	小中高特	★子ども、学校、地域が変わる！組織的な取組の充実をめざす地域連携教育	小中高特	秋吉台で体験しよう！SDGsの視点から考える環境教育
			小中高特	子どもの学びを未来につなぐキャリア教育	小中	学校事務職員コミュニケーション
		社会教育研修	小中高特教委等	学校教育や教育行政に社会教育の視点を活用する	教委等	社会教育指導者のための人権教育
支援研修	サテライト研修		出前研修プラン	【小中高】キャリア教育 【小中高特】危機管理、地域連携教育　【幼小中高特】人権教育、AFPY活用 【小中高特】授業研究支援　【小】複式学級授業研究支援 【小特】授業づくり（ 国語、社会、算数、家庭、外国語活動・外国語、道徳、理科 ） 【中特】授業づくり（ 国語、社会、数学、技術・家庭(家庭分野)、外国語(英語)、道徳、理科 ） 【高特】授業づくり（ 国語、地理歴史、公民、数学、外国語（英語）、家庭、理科 ） 【小中高特】総合的な学習（探究）の時間 【小中特】理科実験　【小特】理科室運用　【高特】実習助手理科実験 【幼小中高特】クラウド活用、情報モラル教育　【小特】プログラミング教育 【幼小中高特】発達障害教育　【小中特】特別支援教育 【幼小中高特】サポート（ いじめ対応、不登校児童生徒支援、教育相談、保護者連携 ）		
			所内研修プラン	【幼小中高特】理科実験		
			リクエストプラン			

★は独立行政法人教職員支援機構山口大学センターとの共催です。

【別紙３】

開 放 講 義 一 覧

※開放講義は、総合教育支援センターが実施する研修講座の受講とは異なり、研修講座の一部の講義を希望者に開放するものです。校種を問わず受講できます。

◆申込期間：令和5年4月18日（火）～各講義実施日の1週間前 ※定員になり次第締め切ります。

◆申込みは、やまぐち総合教育支援センターウェブサイト「開放講義」のメニューからお願いします。

検索 やまぐち総合教育支援センター　URL：https://www.ysn21.jp/

	開放講義名	講師	定員	日時 会場	開放している研修講座
1	学校のデジタル化の実現に向けて ーいつでも・どこでも・自由に使えるクラウドサービスを活用してー	信州大学教育学部 准教授　佐藤　和紀	15	オンライン 6/21(水) 10:00～12:00 Zoomによる配信	クラウド活用で変わる！教育DXの実現に向けた研修 [小・中]
2	社会とのつながりを意識した通級による指導の在り方	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所　発達障害教育推進センター 総括研究員　井上　秀和	50	オンライン 7/7(金) 9:50～11:50 Zoomによる配信	通級による指導の充実 [幼・小・中・高]
3	県民も参加 子どもの困りに寄り添う不登校の理解と支援	FR教育臨床研究所 所長　花輪　敏男	80	7/31(月) 9:50～11:50 講堂	事例から学ぼう！不登校の理解と支援の在り方 [小・中・高・特]
4	自分たちで学習を進めるための指導・支援の在り方 ー「直接指導」「間接指導」「見守り型支援」を生かした授業づくりー	比治山大学現代文化学部 教授　上之園　公子	80	オンライン 8/1(火) 9:50～11:50 Zoomによる配信	みんなで困り感を解決しよう！複式学級、少人数の授業づくり [小]
5	GIGAスクール時代に求められるデジタル・シティズンシップとは	法政大学キャリアデザイン学部 教授　坂本　旬	30	オンライン 8/8(火) 10:00～12:00 Zoomによる配信	学校・家庭・地域のつながりで考えるデジタル・シティズンシップと情報モラル教育 [小・中・高・特]
6	学校・家庭・地域で取り組む情報モラル教育	静岡大学教育学部 准教授　塩田　真吾	30	8/8(火) 13:00～15:00 大研修室	
7	県民も参加 教育のユニバーサルデザイン ー子どもたちが安心できる学級づくり・授業づくりー	星槎大学大学院教育実践科 教授　阿部　利彦	30	8/21(月) 12:50～15:50 講堂	ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた指導・支援 [幼・小・中・高・特]
			70	オンライン 8/21(月) 12:50～15:50 Zoomによる配信	
8	子どもの「SOSが出せる力」を育てる ー相談しない心理への援助の展開ー	北海道教育大学教育学部 准教授　本田　真大	50	オンライン 8/28(月) 13:20～15:20 Zoomによる配信	生徒指導におけるリスクマネジメント [幼・小・中・高・特]
9	学校における働き方改革 ー教職員がいきいきと働ける職場づくりをめざしてー	三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社 主席研究員　善積　康子	80	オンライン 9/14(木) 9:50～11:50 Zoomによる配信	学校における働き方改革 [幼・小・中・高・特]
10	考え、議論する道徳科の授業づくりの在り方 ー発達段階に応じた指導の視点を踏まえてー	文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官　堀田　竜次	70	10/6(金) 9:50～11:50 講堂	考え、議論する道徳科授業づくり [小・中・特]
		計	585		

※県民も参加できる開放講義は、ひとづくり財団と共催して実施するものです。